

医療センターニュース

編集／三重県立総合医療センター広報紙編集委員会 <http://www.mie-gmc.jp/>

〒510-8561 四日市市大字日永5 450-132 TEL(059)345-2321(代表) E-mail:sogohos@mie-gmc.jp



県立総合医療センターの基本理念・基本方針

基本理念

- 1 救命救急、高度、特殊医療等を提供することにより、県の医療水準の向上に貢献します。
- 2 安全・安心で互いにささえあう社会の実現に向けて医療面から貢献します。

基本方針

- 1 患者の皆様の権利を尊重し、信頼と満足の得られるチーム医療を提供します。
- 2 県の基幹病院として医療水準の向上に努めるとともに、医療人材の育成に貢献します。
- 3 県内医療機関との連携を強化し、地域医療の充実に努めます。
- 4 職場環境を改善し、職員のモチベーション向上に努めます。
- 5 責任と権限を明確にした自律的・自主的な経営を行います。

もくじ

県立総合医療センターの基本理念・基本方針…………… 1	クリスマスコンサートを開催します！…………… 5
「救急・集中治療科」を開設しました…………… 2	栄養指導室が新しくなりました…………… 5
大規模災害発生時に当院の役割を果たすために…………… 3	かかりつけ医をみつけよう
新任医師紹介…………… 3	貝沼内科…………… 6
へい！ドクター ちょっと、おしえ～て！	川村外科内科…………… 7
消化器癌に対する内視鏡治療(井上医師)…………… 4	外来診療医師担当表…………… 8

「救急・集中治療科」を開設しました



救命救急センター
センター長 田代 晴彦



当院は皆様の安全、安心な健康的な生活を守るために、救急医療の充実を図っています。救命救急センターは、地域救急医療体制の中で、一刻を争う重篤な救急患者に対応する医療を担っています。救命救急センターは三重県内で、市立四日市病院、三重大学医学部附属病院、伊勢赤十字病院と当院の4施設にしかない特別な救急施設です。当院は北勢地域の救命救急センターとして、重症患者を受け入れ治療に当たる役割があり、その医療提供に努めています。しかし、救命救急センターの課題として、入院の原因となった疾患を担当する診療科だけでは、

多臓器に障害が生じ急変しやすい患者への対応が難しいということがあります。そこで、当院では、日本集中治療医学会集中治療専門医が主となる「救急・集中治療科」を設置し、主診療科の治療を円滑にできるようサポートし、多臓器障害の生じた患者に安全で質の高い医療を提供する体制を強化しました。

救急・集中治療科は、その急変しやすい問題の多い患者に対し生命に直結する病態を安定化する治療支援を行います。具体的には、呼吸・循環動態等のモニター管理をしながら病態を把握しつつ、状況に応じて病態安定化のための血液浄化療法、生命維持装置などの装着や呼吸循環動態に関する多種類の薬剤、輸液管理に関して主診療科に提案する治療支援を行います。今後も安全、安心な社会の実現に向け、質の高い救急医療の提供に取り組んでいきます。



大規模災害発生時に当院の役割を果たすために

近年、全国各地で地震や集中豪雨などによる自然災害が発生しています。

また、この地域では、近い将来、東海地震、東南海・南海地震などの大規模地震が発生すると予測されています。

当院は、これらの地震や台風などによる大規模災害発生時に、被災患者に対して適切な医療を提供するとともに、県内の各災害拠点病院の機能を強化するための訓練・研修を行う機能を有する基幹災害拠点病院に指定されています。

このため、災害時に最善の医療救護活動を展開できるよう、毎年防災訓練を実施しており、今回は

- ・ 平日午後に、県北部において震度6弱～6強の地震が発生
- ・ 電気、都市ガスの供給がストップ
- ・ エレベーターや大型医療機器は使用不可能

という想定のもと、発災直後の各部門の初動対応や災害対策本部の設置、外来患者の安全確保など、災害医療体制を迅速かつ確実に立ち上げる訓練を行いました。

当日は、当院1階に災害対策本部を設置し、本部の指示のもと、病院の被害状況の確認や患者を受け入れるためのトリアージテントの設置、患者を4段階の重症度・緊急度で分類し治療や搬送の優先順位を決めるトリアージなどの訓練を行いました。



訓練は、医師や看護師をはじめ約100名の職員が参加したほか、看護学校の生徒さん約50名にもご参加いただきました。

当院では、この実地訓練のほかにも、訓練キットを用いた机上訓練も行っており、今後も、大規模災害時における適切な医療を提供するため、実践的な訓練を行い、常時、緊急対応が可能な体制を整備していきます。



新任医師紹介



金光 真治

診療科：心臓血管外科

専門・資格

日本外科学会認定医・専門医、心臓血管外科専門医認定機構心臓血管外科専門医・修練指導者

前任地：三重大学医学部附属病院



ハイ! ドクター ちょっと、おしえ〜て!!



消化器癌に対する内視鏡治療 (内視鏡的粘膜下層剥離術:ESD)

消化器内科
日本消化器内視鏡学会専門医・指導医
井上英和

消化器癌（胃癌・食道癌・大腸癌）に対する内視鏡治療として、内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD: endoscopic submucosal dissection）を行っています。ESD は切除範囲を決めて切開し、確実に一括切除ができることが特徴です。当院では胃癌だけでなく、大腸癌、食道癌病変にも ESD を導入し、積極的に施行しています。

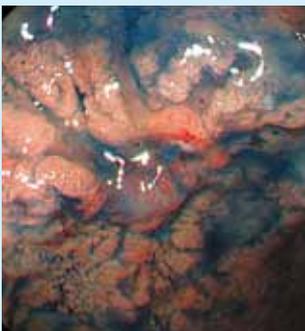
ESD の施行にあたっては、癌の範囲や深達度を含めた診断がとて重要であり、当院の内視鏡センターでは、最新の上部・下部消化管拡大内視鏡、画像強調（NBI）観察システムを揃え、内視鏡診断、治療を行っています。加えて当院では、内視鏡検査や治療時に全室に炭酸ガス（CO2）送気を導入しています。炭酸ガスは通常の空気での送気に比べ、腸管での吸収が早いため、腸管内の圧力の低下により苦痛のない検査や治療が可能となっています。



内視鏡室

消化器癌に対する内視鏡治療の適応病変は、リンパ節転移の可能性がほとんどなく、一括切除できる大きさや部位にある早期癌病変が対象となります。ESD の施行方法は、癌周囲の粘膜を内視鏡専用のナイフで切開します。その後、粘膜下層という部分を専用ナイフで剥がしていきます（剥離）。通常、ESD のための入院期間は約 1 週間程度です。治療の合併症として、出血、穿孔などがありますが、内視鏡的に止血処置、クリップでの縫縮により対応可能な場合がほとんどで、外科手術が必要となる場合はごくまれです。

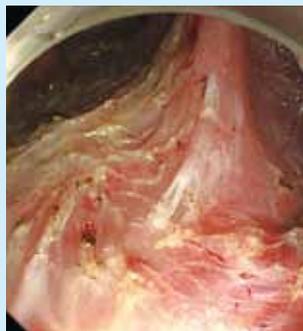
当院では、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医が複数在籍し、また最新の内視鏡機器を揃え、確実に内視鏡診断・治療ができる施設となっており、今後も内視鏡治療に積極的に取り組んでいきます。



①胃癌病変



②粘膜下層剥離



③切除後



④切除病変



クリスマスコンサートを開催します!



当院では、患者さんをはじめ地域の皆さんと一緒に参加し、楽しんでいただける行事として、今年も、12月16日（土）に、院内1階エントランスホールにおいて、「クリスマスコンサート」を開催します。

当院の医師、看護師などで構成する「GMCアンサンブル」による演奏会のほか、バルーンアートなどのプログラムをご用意して皆さんのご来院をお待ちしています。

当日は、13時半開演の予定です。

年末に向けての慌ただしい時期ではありますが、地域の皆さんと楽しいひと時を過ごしたいと思っておりますので、ぜひ、ご参加ください。



※写真は過去のクリスマスコンサートの様子です。

栄養指導室が新しくなりました



平成29年2月に新しい栄養指導室が完成し、患者のみなさまにご利用いただいています。

今回完成した栄養指導室は、階段・エレベーター横にあり、1階中央部分にあり「栄養指導室」の看板が目印です。完全な個室で、ゆったりとした雰囲気の中でお話いただけます。

栄養指導

◆月曜日～金曜日（祝日除く）

9：00～12：00

13：30～16：00

（1回30分、予約制）

※栄養指導には主治医からの依頼が必要です。

栄養指導は、管理栄養士が患者さんの生活習慣や食習慣をお聞きしたうえで、その方の病態に応じた食事療法をご提案いたします。

主に糖尿病や高血圧症の栄養相談・指導を行っていますが、嚥下食や消化管術後食など様々なお話をさせていただきます。

気になることがありましたら担当の医師にお申し出いただき、栄養指導室までおこしください。

かかりつけ医を見つけよう

貝沼内科 院長 貝沼 悟

診療科目

内科・小児科

外来受付時間

8:30	月	火	水	木	金	土	日
12:00	○	○	○	△	○	○	△
15:00	月	火	水	木	金	土	日
18:00	○	○	△	△	○	△	△

休診日

日曜日、祝日、木曜日、水曜日午後、土曜日午後



所在地

〒510-0892 四日市市泊山崎町10-1
TEL 059-347-1188



当院は、三重県立総合医療センターの東側のふもとにあります。日頃より患者さんの紹介だけでなく診療時間外の急患のご対応等で大変お世話になり、非常に感謝しております。当地域でも高齢化、核家族化のためか、一人暮らしや老夫婦世帯の方々が増加しています。こうした状況の方々が、十分な医療介護を受けながら安心して生活できる環境を作っていくことが地域医療の担い手として重要だと考えています。また、近年、人生の最期の迎え方がよく話題になりますが、『ピンピンコロリ』と自宅で安らかな最期を迎えることを望まれる方も増えてきました。こうしたピンピン期間、いわゆる健康寿命を延ばすためには、例えばガンを早期に発見し、早期治療を行うことや、毎年検診を受け生活習慣病も早期に発見し、必要に応じて食生活や運動習慣を見直し、健康の保持増進に努めることが重要と考えます。私事ですが49歳で右腎癌で摘出術を受け、さらにその後高血圧症、高尿酸血症を発症し、さらに2年前からは糖尿病も発症しました（父方；癌家系 母方；糖尿病家系という家系でもあります）。しかしながら、再発なく手術後15年がすでに経過し、生活習慣病も治療はしながら、仕事や日々の生活を元気に送ることができております。

今後も、患者さんと共に健康寿命延伸のため創意工夫して頑張ります。

気軽に何でもご相談ください。当院全職員でお迎えいたします。



川村外科内科 院長 川村 慶三

診療科目

内科・外科・胃腸科・肛門科・皮膚科

外来受付時間

9:00	月	火	水	木	金	土	日
12:00	○	○	○	○	○	○	△
16:00	月	火	水	木	金	土	日
19:00	○	○	○	△	○	☆	△

☆土曜日の午後は14:00～17:00

休診日

日曜日、祝日、木曜日午後



所在地

〒513-0004 三重県鈴鹿市加佐登2丁目20-1
TEL 059-379-3900



私は鈴鹿市加佐登で開業している川村外科内科の川村慶三です。
昭和50年に三重大学を卒業し、県立塩浜病院で研修後、三重大学第2外科へ入局。昭和62年に社会保険中央病院大腸肛門センターの隅越幸男先生の元で肛門科を研修し、昭和63年に当地で開業しています。

診療科目は消化器科、肛門科、外科一般です。最近では肛門科を専門に行っています。肛門科では痔疾患が多く、薬物療法、通院手術又は入院根治手術を行っています。手術については、痔核、痔瘻等の疼痛の軽減、肛門機能温存を心掛け各疾患が根治する様研鑽しています。

三重県立総合医療センターは、当院から国道1号線を利用すれば案外と近く、急患、重症患者さんがお世話になっています。

今後も県立医療センターのご協力を仰ぎつつ、肛門疾患を主に治療し、地域の方が気軽に受診でき信頼される医療を目指したいと思っております。



地域医療機関の先生方へ 救急外来への患者さんの紹介についてのお願い

救急外来へご紹介いただく患者さんの状態は、一刻を争うことが多々あります。

正確な情報が必要となりますので、地域連携課を通さずに、**代表電話(059-345-2321)**を通して、救急外来担当医師と直接お話をさせていただきますようよろしくお願いいたします。

外来診療医師担当表

平成29年11月1日現在

		月		火		水		木		金	
総合内科	初診	1診	白木	1診	担当医	1診	鶴賀	1診	水谷	1診	担当医
消化器内科	初診	2診	大矢	2診	井上	2診	白木	2診	森谷/西浦	2診	山中/菅
消化器内科	再診	3診	井上	3診	高瀬	3診	西浦(午前)	3診	山中	3診	大矢
消化器内科	再診			4診	森谷	4診	菅(午前)	4診	高瀬(午前)		
循環器内科	再診	4診	動脈硬化・血管外来 牧野						白木(午後)	4診	不整脈外来 藤原
循環器内科	初診	5診	廣田	5診	仲田	5診	加藤	5診	中嶋	5診	牧野
循環器内科	再診	6診	中嶋	6診	加藤	6診	仲田	6診	牧野	6診	廣田
循環器内科	再診									ペースメーカー	仲田
<small>※総合内科火曜日(1診)は1週目:鶴賀、2週目:児玉、3週目:寺島、4週目:前田 ※総合内科金曜日(1診)は1週目:菅、2週目:山中、3週目:西浦、4週目:森谷、5週目:白木 ※消化器内科木曜日(2診)は森谷が第1・3・5週目、西浦が第2・4週目診察 ※消化器内科金曜日(2診)は山中が第1・3・5週目、菅が第2・4週目診察 ※循環器内科金曜日のペースメーカー外来は第2週目と第4週目のみ</small>											
呼吸器センター	初診	1診	吉田	1診	油田	1診	藤原	1診	寺島	1診	前田光
	再診	2診	児玉			2診	児玉	2診	前田光	2診	藤原
	再診	3診	寺島			3診	笹邊	3診	吉田	3診	油田
消化器・一般外科	1診	毛利靖彦	1診(午前)	担当医(毛利靖彦)	1診	尾嶋	1診	毛利靖彦	1診(午前)	毛利智美	
	2診	尾嶋	2診	大竹(小児外科)	2診(午前)	池田	2診(午後)	毛利智美	2診	川村	
	3診	伊藤			3診	渡部					
	がんサポート室	渡部(緩和外来)					がんサポート室	渡部(緩和外来)			
乳腺外科	予約診	乳腺外来(山下)	3診	山下			3診	山下	予約診	乳腺外来(山下)	
心血管外科/呼吸器外科			1診	鈴木	1診	近藤			1診	金光	
脳神経外科	1診	深澤	1診	深澤	1診	田代	予約診	担当医	1診	梅田	
	2診	亀井	2診	山道					2診	亀井	
									午後予約制	脊椎脊髄外来	
神経内科	初診(午前のみ)	鈴木	予約診	鈴木	初診	担当医	初診/予約診	鈴木	予約診	古田	
	初診(10時~)	三木	初診	古田	紹介予約制	ものわずれ外来(交代制)		林	初診	加藤	
<small>※水曜日は第1週・第3週のみ、第2週・第4週・第5週は完全休診 ※木曜日は鈴木(1診) 予約診が第1・第3週目、初診が第2・第4週目診察、林(2診) 初診が第1・第3週目、予約診が第2・第4週目診察</small>											
小児科	1診	杉山	1診	西森	予約	太田	1診	太田	1診	杉山	
	2診	山口	2診	清	予約	杉山	2診	西森	2診	櫻井	
	3診	清	3診	太田	予約	大森	3診	大森	3診	山口	
	4診	櫻井	予約	予約医師	時間外/紹介	清/山口/櫻井/西森			4診	清	
産婦人科	1診(初診)	中野	1診(初診)	田中 ~10:30 井澤 10:30~ 小田 14:00~	1診(初診)	秋山	1診	朝倉	1診(初診)	脇坂	
	1診(午後)	母体胎児診断						小田			
	2診(初診)	担当医(9:30~14:00)	2診(午前)	中野	2診	谷口	2診(初診)	担当医(9:30~14:00)	2診		
			2診(午後)	脇坂			午後	1ヶ月検診			
	3診	井澤	3診	朝倉	3診	田中	3診	たんぼぼ(助産師)外来	3診	朝倉	
4診	たんぼぼ(助産師)外来	4診	秋山	4診	井澤	4診	リンパ浮腫ケア外来	4診(午前)	谷口		
整形外科	1診(午前)	北尾(紹介、膝、肩)	1診(午前)	北尾(膝関節外来(再診))			1診(午前)	森本(再診)	1診(午前)	森本(紹介、初診)	
	1診(午後)		1診(午後)	北尾(再診)			1診(午後)				
	2診(午前)	柿本(紹介、初診)	2診(午前)	奥山(紹介、初診)			2診(午前)	矢田(紹介、初診)			
	2診(午後)		2診(午後)	奥山(再診)			2診(午後)	矢田(再診)			
	3診(午前)	矢田(紹介、再診)	3診(午前)	柿本(紹介、再診)			3診(午前)	奥山(紹介、再診)	3診(午前)	千賀(紹介)	
	3診(午後)		3診(午後)	千賀(再診)			3診(午後)	柿本(再診)			
皮膚科	1診	市川	1診	加古	1診	加古	1診	戸澤	1診	加古	
			午後	褥瘡回診	午後	手術					
泌尿器科	1診	荒瀬	予約診	堀(男性外来)	1診	景山	1診	栃木	1診	松浦	
	予約診	松浦			予約診	荒瀬	予約診	松浦	予約診	荒瀬	
眼科	1診	佐宗	1診	佐宗(午後休診)	1診	佐宗	1診	佐宗	1診	佐宗	
耳鼻いんこう科	1診	鈴木	1診	鈴木	1診	鈴木	1診	鈴木	1診	鈴木	
精神科	1診	山下	1診	山下	1診	山下	1診	山下	1診	山下	
放射線科	1診	佐貴	1診	佐貴	1診	佐貴	1診	佐貴	1診	佐貴	

※都合により変更することがありますので、最新の担当表をホームページかお電話でご確認ください。